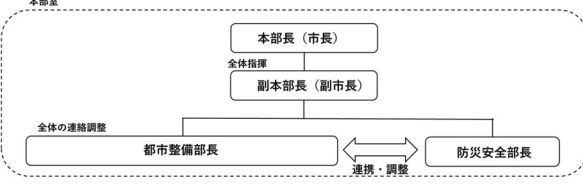
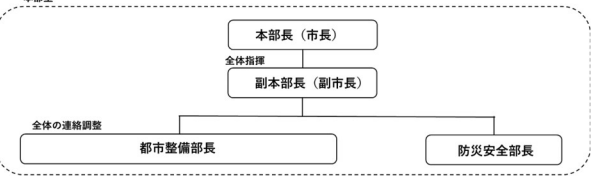
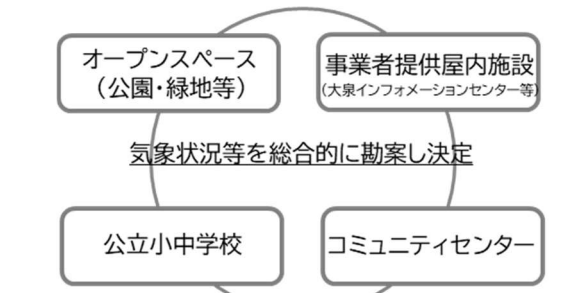
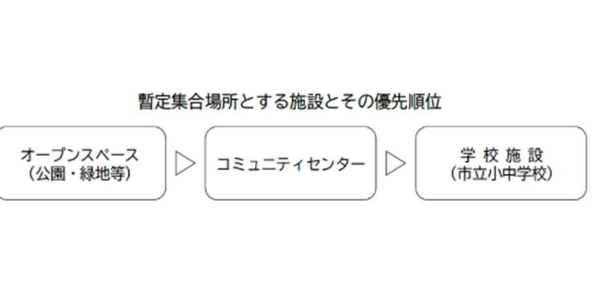
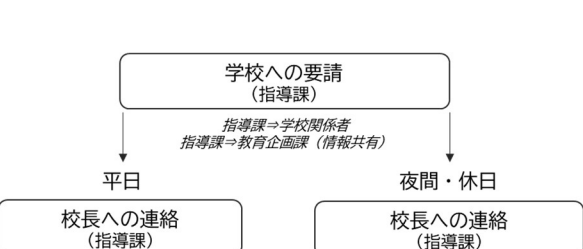
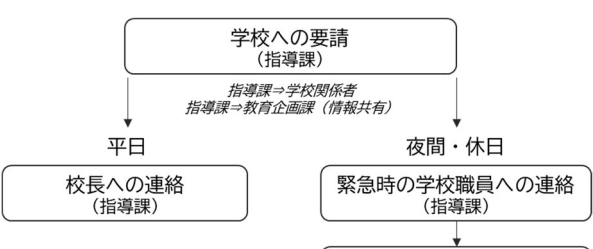


東京外環（関越～東名）トンネル工事の緊急時における市の対応

令和 8 年 8 月 21 日以降の更新箇所について

箇所	今回（9月11日時点）	前回（8月21日時点）
目次	（3）避難誘導における想定 ①住民への適切な情報発信について ・ 7 ②暫定集合場所の提供 ・ 8 ③暫定集合場所の開設フロー ・ 9 ④避難行動要支援者への対応 ・ 10 ⑤ペットへの対応 ・ 10	（3）避難誘導における想定 ①住民への適切な情報発信について ・ 7 ②暫定集合場所の提供 ・ 8 ③暫定集合場所の開設フロー ・ 9 ④避難行動要支援者への対応 ・ 10
3 ページ 本文	防災課は、避難所運営組織（東部防災会、吉祥寺南町防災ネットワーク）に対し、<u>情報提供を行う。（※震災等の同時発生に備えるため情報提供を行うものであり、外環工事の緊急時への対応を想定するものではない。）</u>	—
3 ページ 図表 3	STEP2、3 への移行を見据え、予め情報共有 防災課 地域支援課 高齢者支援課、障害者福祉課 秘書広報課 避難所運営組織 （東部防災会、吉祥寺南町防災ネットワーク） 管理施設の被害状況把握等 道路課 下水道課 水道部工務課	STEP2、3 への移行を見据え、予め情報共有 防災課 地域支援課 高齢者支援課、障害者福祉課 秘書広報課 管理施設の被害状況把握等 道路課 下水道課 水道部工務課
4 ページ 5 ページ 6 ページ 本文	・ 防災課長は、（中略）。また、<u>避難所運営組織（東部防災会、吉祥寺南町防災ネットワーク）</u> <u>に対し、情報提供を行う。</u>	—

5 ページ 図表 5		
7 ページ 図表 6	事業者による「避難誘導に関する情報の周知手段等（想定）」を追加	—
8 ページ 本文	・ 暫定集合場所は、避難誘導の迅速性を考慮し、事象の発生場所や規模、集合場所の収容人数、事象発生時の気象状況等を総合的に勘案して決定する（図表 7）。	・ 暫定集合場所は、以下の優先順位を基本としたうえで避難誘導の迅速性を考慮し、事象の発生場所や規模、集合場所の収容人数、事象発生時の気象状況等を総合的に勘案して決定する。
8 ページ 本文	・ 本方針において、暫定集合場所での滞在は外環事故対策本部設置後概ね 24 時間以内を目途に、事業者が手配する安全な宿泊施設等へ順次移転されることを前提としている。	・ 本方針において、暫定集合場所での滞在は外環事故対策本部設置後概ね 24 時間以内を想定しており、事業者が手配する安全な宿泊施設等へ順次移転されることを前提としている。
8 ページ 図表 7		暫定集合場所とする施設とその優先順位 
8 ページ 図表 8	※ 外郭環状線は計画幅員 40m、影響範囲として東西方向に各 40m、計 120mを着色表示（影響範囲内にある建物は概ね 1,300 棟）	※ 外郭環状線は計画幅員 40m、影響範囲として東西方向に各 40m、計 120mを着色表示（影響範囲内にある建物は概ね 600 件）
9 ページ 図表 9	（開館時間外の対応について） ・ 本宿コミセン、東コミセンは運営委員立会いのもと市職員で開錠	（開館時間外の対応について） ・ 本宿コミセンは運営委員立会いのもと市職員で開錠
9 ページ 図表 10		

10 ページ 本文	⑤ペットへの対応 ・原則として、緊急時の避難等においては、人を優先とした対応を行うものとする。 ・避難に要する期間など、その先の動向が見通せない状況下においては、避難区域以外に居住する知人や友人等に預ける事などの検討を促す。 ・やむを得ず、市が提供する暫定集合場所にペット同行避難を行う場合には、「武蔵野市ペット同行避難マニュアル（令和5年7月）」を参考にする。 ・緊急時に速やかな避難ができるよう、市は市公式 LINE 等を通じた、ペット同行避難に関する広報を行う。 ・ペット同行避難を行う者の避難場所については、事業者において、ペットの種類や個別の事情等を考慮した上で調整を行う。 ＜参考＞ 武蔵野市ホームページ「ペットのための防災対策」 https://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_tetsuzuki/pet/1045339.html 	—
----------------------	---	----------

担当課 都市整備部まちづくり推進課 外環・事業調整担当